

1月の予定

2月の予定

日	曜	校内の予定	日	曜	校内の予定
20	火	CRT学力検査 2年校外学習 音楽朝会	1	日	
21	水	CRT学力検査	2	月	情報教育授業研究会 安全の日 安全点検
22	木	学びのルーム	3	火	全校朝会
23	金	授業参観日(下学年)	4	水	就学時オリエンテーション
24	土		5	木	指導部会
25	日		6	金	
26	月	学習指導校内研修会	7	土	
27	火	1年校外学習 代表委員会	8	日	
28	水	避難訓練(冬季) 学びのルーム	9	月	授業参観(上学年)
29	木		10	火	音楽朝会
30	金		11	水	(祝) 建国記念日
31	土		12	木	6年バイク給食

3月17日修了式 18日卒業式 20日(祝)春分の日 27日離任式

南部っ子

平成20年度

★★★★★★★★★★★★★
 発行日 平成21年 1月20日
 発行所 寒河江市立南部小学校
 ★★★★★★★★★★★★★★
しっかりと止まって、はっきり確認

校門の所で、スイッチを切り替えよう

校長 佐藤 藤 彰

1月8日は3学期の始業式でした。ピオトープ「なかよしこみち」で待っていると、通学班ごとに登校し、次々と笑顔で元気よいあいさつをしてくれました。年末・年始の休み中も、地域の皆様からは「目をかけて、声をかけて」いただき、お陰様で子ども達は元気に登校することができました。ありがとうございました。

さて、始業式では、次のように子ども達に話しました。

始業式を待っている間の皆さんを見ていて、凜としているというか、心が引き締まっているように感じられ、とても嬉しく思っています。新しい年になったのですが、昨日・一昨日、学校は静かで眠っているように感じました。今日、皆さんが登校し、皆さんの元気な姿、明るいあいさつ、話し声で活気溢れる学校になりとても嬉しく思っています。2学期の始業式の際には、84日間という一番長い学期で、皆さん一人一人が、学年・学級が力を大きくつける大事な学期だと話しました。3学期は、48日間しかありません。短いのですが、とても大事な学期なのです。1年生から3年生の皆さんは、それぞれの学年で身につける力をきちんと身につけて、2年生・3年生・4年生になる準備をしていかなければなりません。6年生の皆さんは、6年生としてだけでなく、6年間のまとめをもしっかりして中学校へ進学していく準備をしていかなければなりません。そして、最高学年としてのリーダーシップを、ことばだけでなく、態度で示し、5年生・4年生に引き継いでいかなければなりません。1日1日を大事にしていって欲しいと思います。5年生・4年生の皆さんは、それぞれの学年の学習にしっかりと取り組むとともに、6年生の皆さんの在り方から学んで、最高学年・高学年に向けての準備をしていってほしいと思います。

ところで、「なかよしこみち」を通過して校舎に入るとき、必ず学校の門、校門をくぐります。南部小学校と書いてある校門をくぐりますが、校門が何故あるのか、校門の意味を考えたことがありますか。私は、スイッチを切り換えるところだと思っています。朝、家を出るとき、今日はがんばってこようとか、今日はいやだなあとか、宿題が心配だなとか、いろいろな気持ちになりますね。お家からずっと引きずってきたその気持ちを、お友達と元気に遊ぼう、お友達や先生と一緒にしっかりと勉強しようとのスイッチを切り替えるところが校門なのです。明日から、校門の所で家モードから学校モードにスイッチを切り替えて、充実した1日1日にしていきましょう。皆さんの活躍を期待しています。

始業式の後、「子ども達から元気をいただける仕事についていられること、ありがたいことだね。一人一人の子どもたちを育てていこう。」と職員に話したところです。今年もよろしく願いいたします。



清新の気!
真剣なまなざし
～新年 書き初め大会～



■1月9日(金) 新年書き初め大会が行われました ■本校では、6年「気高い姿」5年「南部の子」4年「もがみ川」3年「なかよし」2年「朝の光」1年「なんぶ」と南部小学校の校歌にちなんだ言葉を題材にしています ■5・6年生は、体育館で寒いながらも、緊張した雰囲気の中で真剣に取り組んでいました ■特に3年以上の毛筆は、冬休み前に、地域の方を先生にお迎えし、書き初めに向かう姿勢から運筆までお習いしました ■大会で完成させた作品は、各教室前に掲示してありますので、是非ご覧ください。

2009年カレンダーをお渡しします。

■今年も2009年カレンダーができました。例年のように全校児童の写真入りのカレンダーです。是非、ご実家に、遠くのご親戚の方などにいかがでしょうか。1枚300円にてお分けしております。学校まで、ご連絡ください。

南部小の学校評価

～2学期の子どもたちの学校生活アンケートの結果から～

■南部小学校では、教育目標の達成状況や教育計画にしたがって行っている日々の教育活動について評価し、改善をくわえ、よりよい南部小の教育を実現するために「学校評価」を実施しています。そして、その結果や情報を保護者や地域の方々にお知らせし、ご理解と協力をいただきたいと思います。子どもたちには「学校生活のアンケート」の形で学期に1回、下にあるような項目について、1～3年生と4～6年生に分けて実施しました。このことについて、職員で、よいところはより一層のばし、課題と思われるところについては、具体的に何をするかという計画を立てて、取り組んでいこうと話しました。3学期の授業参観・学級懇談会などでご意見をいただきたいと思います。（保護者の分については、2月にお知らせします。）

1～3年 A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない

NO	項目	A	B	C	D
1	学校での生活は、楽しい。	82%	15%	2%	1%
2	元気にあいさつしている。	60%	30%	7%	3%
3	遠足や相撲大会などの学校行事は楽しい。	82%	14%	3%	2%
4	先生は、わたしたちの話をよく聞いてくれる。	74%	18%	5%	3%
5	友だちがしんせつにしてくれる。	73%	20%	7%	0%
6	先生に質問しやすい。	61%	28%	8%	3%
7	学校の勉強で好きなものがある。	90%	8%	2%	0%
8	友達とけんかをして「ごめんなさい。」が出来る。	71%	20%	5%	4%
9	学級の先生のほかにもお話しできる先生がいる。	70%	17%	9%	5%
10	みんなに自分の考えを発表している。	53%	30%	11%	5%
11	先生には、こまったこととお話できる。	68%	21%	8%	4%
12	休み時間は、友達と楽しく遊んでいる。	79%	17%	2%	2%
13	勉強は、分かりやすい。	63%	28%	7%	2%
14	学級に友達がいる。	89%	8%	2%	1%
15	学校みんなのものは、大切に使っている。	85%	12%	2%	1%
16	先生は、がんばったことをほめてくれる。	80%	18%	1%	1%

子どもたちのようす <職員での話し合いから>

- 好きな教科を持ち、基礎的な計算、漢字、読み取りの習得で、真面目に取り組む姿が見られ、自信をつけている子どもが多かった。
- 学校生活を友達と一緒に楽しんでいる子どもが多く、特に大きな事故もなくよかった。
- 授業に学び合いや教え合う場を計画的に取り入れて、進んで学習できるようになってきている。
- 文化祭、ブロック発表会を通しておなかから声をだす気持ちよさと大切さを体験させることができた。
- 昨年より、子どもたちは落ち着いて学習やいろいろな活動に取り組んでいる。
- やさしく、思いやりのある子どもが増えている。特に下学年に対して、思いやりの気持ちを持って活動できるようになってきた。

4～6年 A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない

No.	項目	A	B	C	D
1	学校での生活は楽しい。	59%	37%	4%	1%
2	自分は、元気にあいさつしている。	33%	51%	16%	1%
3	修学旅行・運動会・学習発表会などの学校行事は楽しい。	72%	24%	3%	1%
4	先生は、自分がんばったことを認めてくれる。	56%	40%	5%	0%
5	学校の、みんなで使うものは大事に使っている。	78%	20%	1%	1%
6	先生は、わたしたちの意見をよく聞いてくれる。	64%	33%	3%	1%
7	自分は、学校の勉強で得意なものがある。	74%	24%	1%	1%
8	自分は、友達とけんかしてもすぐ仲直りができる。	62%	30%	6%	2%
9	学級の先生のほかにも、相談しやすい先生がいる。	43%	33%	19%	5%
10	学級で、自分の考えを発表している。	38%	40%	20%	0%
11	先生は、いじめなどの問題があれば、取り上げてくれる。	63%	30%	6%	1%
12	休み時間は、友達と楽しく過ごしている。	75%	20%	5%	1%
13	授業は、分かりやすい。	62%	27%	11%	1%
14	学級には、友達がいる。	91%	8%	1%	1%
15	授業で分からない時は、質問しやすい。	34%	42%	18%	5%
16	学級の友達は、親切にしてくれる。	66%	27%	6%	1%

★1%は、約2、3人です。

- 作物の収穫作業、そしてピオトープの花植え等の活動に意欲的に取り組む子どもが多く、自然のすばらしさを感じとることができた。
- あいさつは、進んでしている子どもも多い反面、まだ消極的な子どももいて、今後も地域ぐるみで運動を展開したい。
- 宿題や学習用具の準備がきちんとできる子どもにしたい。
- 友だちを傷つけるような言葉が聞かれるので、指導を続けていく。

■子どもたちの学校生活への希望と意欲をしっかりと受け止めていきたいと思えます■子ども一人一人に学ぶ姿勢を育み、確かな学力を高めるべく、さらにわかりやすい授業を目指して、また進んで自分の考えを発表し合う、学び合う授業づくりに取り組んでいかなければならないと話しました■今後も南部小学校へのご理解と協力をよろしく願います。

